

日本学術会議  
史学委員会・哲学委員会合同 科学技術・学術の政策に関する歴史的・  
理論的・社会的検討分科会（第 26 期・第 3 回）議事録

日時：2025 年 9 月 19(金) 10:00～12:00

形式：ハイブリッド開催

出席者：（現地）中村、河野、溝口、高橋（博）、三時

（オンライン）橋本、横山、隠岐、建石、田口、小嶋、野内、杉本、師、川端、高橋（智）  
伊藤、一ノ瀬、佐野

欠席者：上原、標葉、野家、加藤、神里

議題：

1. 前回議事録の確認

前回の議事録について確認された。

2. この間の動向について

- 日本学術会議から発表された「第 7 期科学技術・イノベーション基本計画に向けての提言」に、分科会の議論に関連する内容（ELSI への対応強化、シティズンサイエンスなど）が多く含まれていることを共有した。
- 日本学術会議の法人化に伴う体制の変更について、現状と今後の方向性が確認された。

3. 公開シンポジウムの企画について

- 今期の分科会での議論は、総括と次期への継続性の両方を考慮する方向で進めることが提案された。幅広いテーマを扱うことになるので、特定のテーマに関心のある委員が中心となって、メール審議等で具体的な中身を検討しながら、小回りの利く形で企画を進めていくことが決定された。

4. 今後の進め方について

- 委員間でメールアドレスは共有されている。今後、シンポジウムの企画等を詰める際には個別にやり取りをしても問題ないことが確認された。また、関連するイベントの案内等も周知して問題ない。

5. その他

次回は 11 月に開催する予定で日程調整を行う。

以上